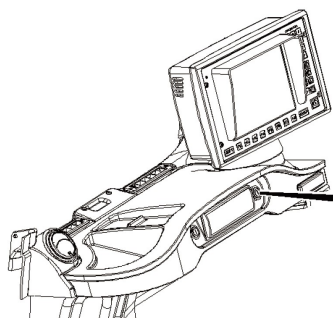


改善箇所説明図



ソフトウェア



保安基準不適合発生箇所

最高速度制限の設定が不適切なため、最高速度以上での走行ができるよう変更が可能となっている。

50km/h を超える速度で走行した場合、クレーン車の第一軸の荷重重量がタイヤ許容荷重を超えるため、過負荷状態となり、最悪の場合、タイヤがバーストし、走行ができなくなるおそれがある。

改善の内容

対象車両について、走行速度上限を 50km/h 以下に制限するソフトウェアにアップデートを実施する。

注： は、改善する部品を示す。

識別の方法：

運転室入口グリップステーに識別番号（“外 - 3266 実施済み”）を貼り付ける。

